



平成23年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年8月12日

上場会社名 株式会社まんだらけ 上場取引所 東
 コード番号 2652 URL http://mandarake.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)古川 益蔵
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経理部長 (氏名)川代 浩志 (TEL)03(3228)0007
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月15日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年9月期第3四半期の業績(平成22年10月1日～平成23年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年9月期第3四半期	6,156	2.8	543	4.1	460	3.7	240	-7.2
22年9月期第3四半期	5,988	5.1	522	73.7	443	109.3	259	121.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年9月期第3四半期	218 19	—
22年9月期第3四半期	235 12	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年9月期第3四半期	9,375	3,257	34.7	2,949 69
22年9月期	9,077	3,021	33.3	2,736 74

(参考) 自己資本 23年9月期第3四半期 3,257百万円 22年9月期 3,021百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年9月期	—	0 00	—	5 00	5 00
23年9月期	—	0 00	—		
23年9月期(予想)				5 00	5 00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年9月期の業績予想(平成22年10月1日～平成23年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,193	0.9	641	2.6	517	14.2	272	8.8	247 01

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 4「その他」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年9月期3Q	1,206,000株	22年9月期	1,206,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

23年9月期3Q	101,777株	22年9月期	101,777株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

23年9月期3Q	1,104,223株	22年9月期3Q	1,104,300株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
【第3四半期累計期間】	7
【第3四半期会計期間】	8
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	12
(1) 生産、受注及び販売の状況	12

※ 当社では、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間のわが国経済は、東日本大震災に始まる混乱に加え欧米をはじめとする海外経済の停滞あるいは不透明な状況により、景気の改善は見られずにまた雇用情勢、所得環境の悪化も持続懸念あるなか個人消費は低迷し、厳しい状況が続いております。

当社が属するまんが、アニメ関連業界及び古物取扱業界におきましても、わが国経済全般における自粛傾向、消費節約意識によって少なからず景気の影響を受けており、既存各社をはじめとする企業の業績もまた、不透明な状況になっております。

このような経済環境におきましても、当社はこれまでの方針を継続し、全事業での積極的な営業活動を展開するとともに、経営の効率化と経営基盤の強化安定に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間の売上高は6,156百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益は543百万円（前年同期比4.1%増）、経常利益は460百万円（前年同期比3.7%増）となりましたが、当四半期において福岡店を移転、大型化いたしましたことによる旧店舗の除却損失により、四半期純利益は240百万円（前年同期比7.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

当第3四半期会計期間末における資産は、9,375百万円となりました。これは、主に現金及び預金の増加によるものであります。

負債につきましては、6,118百万円となりました。これは、主に短期及び長期借入金の返済を進めたことによるものであります。

純資産につきましては、四半期利益の計上により、3,257百万円となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ229百万円増加し、962百万円となりました。

当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金の増加は、410百万円となりました。これは主に税引前当期純利益411百万円、減価償却費115百万円に対し、たな卸資産の増加が65百万円、法人税等の支払が133百万円あったことによるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金の減少は、203百万円となりました。これは福岡店の移転に伴います内装工事及び什器等購入が139百万円、同店に対する資産除去債務の履行による支出が39百万円あったことによるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金の増加は、22百万円となりました。これは主に、長期借入による収入500百万円が、短期及び長期借入の返済による支出を、上回ることによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当期も、わが国が誇る文化としてのまんが、アニメーションを世界に向けて広く紹介する営業活動を展開してまいります。さらにまんが、アニメーション関連に限らず、あらゆる中古品に目を向け、その価値を追求して新たな市場の開拓と定着に取り組んでまいります。

この営業活動において、当社は当期を「第二の創業期」として位置付け、今後も積極的な事業展開を進めてまいります。平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、国内経済への影響は当面、続くものと予想されますが、現段階の当社の業績における影響は限定的と見込まれるため、平成23年9月期の業績予想につきましては、平成22年11月15日に発表いたしました業績予想から、変更はございません。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

- ・ 棚卸資産の評価方法

当第3四半期会計期間末におけるたな卸高の算出に関しましては、実地棚卸を省略し、前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法に算出する方法によっております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成23年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	962,653	736,290
受取手形及び売掛金	177,795	182,352
商品及び製品	3,835,518	3,770,598
仕掛品	1,522	2,569
原材料及び貯蔵品	22,958	20,841
繰延税金資産	178,957	189,704
その他	141,023	99,665
貸倒引当金	—	—
流動資産合計	5,320,430	5,002,022
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	※1 2,389,851	※1 2,489,592
減価償却累計額	△1,083,982	△1,140,186
建物及び構築物（純額）	1,305,869	1,349,406
土地	※1 2,175,269	※1 2,175,269
その他	608,971	541,324
減価償却累計額	△497,571	△479,754
その他（純額）	111,399	61,570
有形固定資産合計	3,592,538	3,586,247
無形固定資産	31,397	41,576
投資その他の資産		
投資有価証券	468	926
差入保証金	285,511	320,571
繰延税金資産	115,977	92,831
その他	46,209	50,315
貸倒引当金	△17,250	△17,425
投資その他の資産合計	430,917	447,217
固定資産合計	4,054,853	4,075,042
資産合計	9,375,284	9,077,064

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成23年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,568	30,684
短期借入金	40,460	203,338
1年内返済予定の長期借入金	※1 274,392	※1 352,882
1年内償還予定の社債	※1 96,000	※1 96,000
未払法人税等	72,899	166,201
賞与引当金	84,511	38,359
返品調整引当金	—	7,543
その他	195,012	197,548
流動負債合計	802,844	1,092,558
固定負債		
社債	※1 989,250	※1 1,036,000
長期借入金	※1 4,062,552	※1 3,720,066
退職給付引当金	220,725	196,334
資産除去債務	35,671	—
その他	7,129	10,133
固定負債合計	5,315,328	4,962,534
負債合計	6,118,172	6,055,092
純資産の部		
株主資本		
資本金	837,440	837,440
資本剰余金	1,117,380	1,117,380
利益剰余金	1,435,399	1,199,987
自己株式	△132,782	△132,782
株主資本合計	3,257,436	3,022,024
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△324	△52
評価・換算差額等合計	△324	△52
純資産合計	3,257,112	3,021,972
負債純資産合計	9,375,284	9,077,064

(2) 四半期損益計算書

【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年10月1日 至平成22年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年6月30日)
売上高	5,988,720	6,156,457
売上原価	3,039,379	3,052,486
売上総利益	2,949,341	3,103,970
返品調整引当金戻入額	—	7,543
差引売上総利益	2,949,341	3,111,514
販売費及び一般管理費	※ 2,427,128	※ 2,568,034
営業利益	522,212	543,479
営業外収益		
受取利息	69	69
受取配当金	17	—
業務受託手数料	13,204	—
債務勘定整理益	8,085	—
その他	17,725	12,875
営業外収益合計	39,101	12,945
営業外費用		
支払利息	61,314	70,650
社債利息	16,611	11,196
その他	39,488	14,285
営業外費用合計	117,415	96,132
経常利益	443,899	460,292
特別利益		
貸倒引当金戻入額	225	175
特別利益合計	225	175
特別損失		
有形固定資産除却損	—	22,911
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	25,792
その他	300	—
特別損失合計	300	48,703
税引前四半期純利益	443,824	411,763
法人税、住民税及び事業税	197,357	183,043
法人税等調整額	△13,184	△12,213
法人税等合計	184,172	170,830
四半期純利益	259,651	240,933

【第3四半期会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第3四半期会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	2,020,957	2,103,768
売上原価	984,338	1,044,381
売上総利益	1,036,618	1,059,386
返品調整引当金繰入額	△2,379	—
差引売上総利益	1,038,997	1,059,386
販売費及び一般管理費	※ 806,028	※ 914,865
営業利益	232,969	144,521
営業外収益		
受取利息	5	10
受取配当金	17	—
業務受託手数料	3,491	—
その他	5,349	2,832
営業外収益合計	8,863	2,842
営業外費用		
支払利息	20,157	16,588
社債利息	5,384	4
その他	4,558	959
営業外費用合計	30,100	17,552
経常利益	211,732	129,811
特別利益		
貸倒引当金戻入額	50	125
特別利益合計	50	125
特別損失		
有形固定資産除却損	—	22,911
特別損失合計	—	22,911
税引前四半期純利益	211,782	107,025
法人税、住民税及び事業税	71,216	14,675
法人税等調整額	10,105	18,875
法人税等合計	81,322	33,551
四半期純利益	130,460	73,473

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年10月1日 至平成22年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	443,824	411,763
減価償却費	124,945	115,878
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	25,792
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△11,286	△175
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△35,364	46,151
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	28,538	24,391
受取利息及び受取配当金	△96	△69
支払利息	77,926	81,847
為替差損益 (△は益)	510	△211
有形固定資産除売却損益 (△は益)	—	22,911
売上債権の増減額 (△は増加)	△27,955	4,556
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△120,821	△65,990
仕入債務の増減額 (△は減少)	△19,304	8,883
その他	△73,283	△67,747
小計	387,631	607,981
利息及び配当金の受取額	87	69
利息の支払額	△60,855	△64,775
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△80,283	△133,240
営業活動によるキャッシュ・フロー	246,580	410,035
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,500	—
定期預金の払戻による収入	—	6,000
有形固定資産の取得による支出	△15,463	△139,170
無形固定資産の取得による支出	△3,500	—
資産除去債務の履行による支出	—	△39,485
投資有価証券の売却による収入	40,459	—
その他	△1,740	△31,050
投資活動によるキャッシュ・フロー	18,256	△203,706
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,130,000	50,000
短期借入金の返済による支出	△1,389,995	△209,995
長期借入れによる収入	700,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△362,894	△265,414
社債の発行による収入	100,000	—
社債の償還による支出	△153,000	△45,500
リース債務の返済による支出	△1,550	△746
配当金の支払額	△5,521	△5,521
財務活動によるキャッシュ・フロー	17,038	22,822
現金及び現金同等物に係る換算差額	△510	211

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年10月1日 至平成22年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年6月30日)
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	281,365	229,363
現金及び現金同等物の期首残高	171,993	733,290
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 453,358	※ 962,653

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社は、中古品販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（追加情報）

第1四半期会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

(販売実績)

品目	前第3四半期累計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成22年6月30日)		当第3四半期累計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成23年6月30日)		前年同期比 増減率(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
本	1,261,672	21.1	1,298,921	21.1	3.0
TOY	1,572,321	26.3	1,843,025	29.9	17.2
同人誌	1,487,630	24.8	1,372,801	22.3	△7.7
出版物	14,924	0.2	15,790	0.3	5.8
その他	1,652,171	27.6	1,625,917	26.4	△1.6
合計	5,988,720	100.0	6,156,457	100.0	2.8